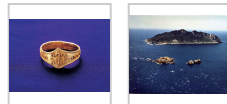




江戸歴史講座第24
回「医は仁術－江戸
のテクノロジーから
最新医療...



第23回 江戸歴史講
座（歌川豊春没後
200年）「幕末浮世
絵事情－歌川...



イベント 終了しました

江戸歴史講座第25回 「出光美術館「宗像大社国宝展」開催記念－“海の正倉院”沖ノ島の神宝と宗像大社の歴史をたずねて－」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>江戸時代の筑前国、黒田藩政下にあつて地元の古社・田島社として尊崇を集めた宗像大社。宗像大社が特に注目を集めたのは戦後の発掘調査がきっかけでした。遠くペルシャや中国・朝鮮からの将来品を含む約8万点におよぶ奉獻品が玄界灘に浮かぶ神体島・沖ノ島から発見され、「海の正倉院」とも呼ばれて広く知られるようになりました。国宝に指定された沖ノ島出土品を中心に展示する今回の展覧会開催にあわせ、シルクロードを通した大陸諸国との文化交流のあとを示す作品の美の世界にせまるとともに、中世・近世の古文書や奉納品類もまじえ、日本の対外交渉史における沖ノ島と宗像大社に祀られる宗像三女神信仰の意義を考えます。</p> <p>※千代田区民の方は参加費が割引となりますので、住所が確認できるものをお持ちください。</p>

日にち	2014年09月10日（水） 19:00から20:30
日にち説明	当日の受付開始 18:30～
場所	地下1階 コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（申込順）
参加費用	1000円（千代田区民500円）

講師・出演者	八波浩一
プロフィール	<p>■八波浩一（やつなみひろかず） 出光美術館 学芸課長代理</p> <p>1962年、福岡県生まれ。 国際基督教大学、同大学院修士課程修了（美術・考古学専攻）。 成城大学大学院博士課程修了（古代日本・中国美術史専攻）。 1992年、出光美術館に入り、現在、同館学芸課長代理。</p> <p>主に、中国・日本の古代美術、および仙厓の禅画および仏教美術、ルオーを担当。 出光美術館恒例の「仙厓展」をはじめ、「描かれた極楽と地獄展」「アジア美術名品展」「パリ・ギメ美術館展」などを企画、担当。</p>

主催	千代田区立日比谷図書文化館
----	---------------

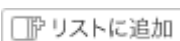
問い合わせ先	日比谷図書文化館（03-3502-3340）
--------	------------------------

申込期間	2014年07月07日 10:00 から2014年09月10日 19:00
------	---------------------------------------

申込方法	電話(03-3502-3340)、Eメール (college@hibiyal.jp)、来館(1階受付)いずれかにて、①講座名(または講演会)、②お名前(よみがな)③電話番号をご連絡ください。
------	---

関連リンク	出光美術館「宗像大社国宝展」特設サイト
-------	-------------------------------------

発信日	2014.07.02
-----	------------



ツイート